

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和2年5月25日
第14号

学校再開！（6月から通常授業に）

今日から毎日の登校となります。今週一週間は、給食なしの午前中4校時授業。来週からは給食も始まり、通常通り午後も授業を行います。これまで家庭で過ごす日がほとんどでしたので、早く学校生活になれるように生活習慣を変えていきましょう。特に、早寝・早起き、そして朝ごはんをきちんと食べ、規則正しい生活習慣の下で学校生活が送れるように、ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。

児童玄関で健康観察！

児童玄関で登校してきた児童の健康観察を18日の登校日から実施しています。登校してきた児童から当日の体温を記録した健康観察カードを受け取ってチェックし、体温が高いかどうかを調べています。また、表情や顔色を見て、変わった様子はないのかも把握しています。検温を忘れた児童やカードを忘れた児童については、その場で検温するようにしています。児童は、先生にカードを渡し、チェックしてもら



った後、アルコールで手の消毒を行って、校舎に入るといふ段取りになっています。

また、マスクは授業中も着用しますので、忘れないように毎日持たせてください。なお、本日、総社市よりマスクが全員に配布されていますのでご利用ください。当面はこの様な対策を講じながら学校に受け入れようと考えていますので、ご理解の程、よろしくお願い致します。

救命救急法を教職員で研修

夏休みのプール開放に先駆けて、保護者の皆様と教職員を対象として毎年実施している救命救急法の研修は、今年度は、教職員（維新幼稚園からも参加）のみの対象で実施しました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、水泳学習がありません。従って、プールは機能しておらず夏休みのプール開放もありません。しかし、教職員はいつ何時、救命処置が必要な現場に出くわすか分からないため、救急処置の技術を身に付けておく必要があります。そこで、今回の研修に至ったわけです。本来ならば、講師として消防署の方をお呼びするのですが、新型コロナウイルスの影響もあってか、出前講義はしないとのこと。本校、佐藤養護教諭が講師となって研修を行いました。メニューは、ビデオを視聴して救命処置の仕方を知り、グループに分かれて消防署からお借りした人形で実技演習するというもの。心肺蘇生の仕方やAEDの使い方等を一人ひとり演習し、とても有意義な研修となりました。しかし、実際に使うことがないことを祈るばかりです。



